

溝小だより

<https://mizonobe-kahoku.edumap.jp/>

河北町立溝延小学校

学校通信 No.351

2022.11.30

学校教育目標：ふるさとだいすき かしこく つよく やさしく

体験を通して学ぶ 秋

イタリア野菜を広めたい <3年生>

春に育てた野菜で調理した経験を活かして、今度は秋のイタリア野菜のオリジナルレシピ作りに挑戦しています。多くの人に知ってもらい、たくさん味わってほしいという願いが益々大きくなりました。



伝統食守り隊 おみ漬け納豆作り <4年生>



畑から立派に育った大根、人参、そして青菜を収穫しました。それぞれの役目をしっかり果たしながら、みんなで力を合わせておいしいおみ漬けを作っています。収穫した大豆で納豆も手作りして、おみ漬け納豆にする予定です。

稲刈り・脱穀したお米を皆さんへ <5年生>

10月に収穫した つや姫（「河ノ米」と命名）をていねいに袋詰めし、計122袋を準備しました。学習フェスタの日に、おいしくできたお米を地域の方々に買っていただき、喜びも大きくなりました。



芋煮会をひらく <サポートルーム>

丹精込めて育てた里芋とネギをたっぷり入れた芋煮を作りました。里芋はねっとり、ネギはシャキシャキでとてもおいしい芋煮ができあがり、みんな満足しました。



本や昔話に親しむ 秋

今年の11月は穏やかな天気にも恵まれました。図書委員会による図書紹介や本クイズに始まり、くれよんサークルと母親委員の皆さんによる読み聞かせ、「べにの里昔語りの会」「ひまわりサークル」の皆様による移動お話し会、月1回の子ども文庫、マイしおり作りと、子どもたちは本や昔話にたっぷり親しんだ秋となりました。



学校保健委員会 子どもたちの健康のために

11月18日（金）学校保健委員会を開催しました。環境の変化やコロナ対策、歯磨き、食事等、様々な角度から子どもたちの健康に係るご意見を頂戴しました。また、小グループに分かれて、家庭、地域、町それぞれの立場で感じていることやこれからできそうなことを話し合いました。

本校ホームページへ
こちらからどうぞ



（校長 小林 聡）